

Point 2 摩耗に強く、ホース交換頻度減と生産トラブルを防止!

高温搬送時の耐久性比較 高温ペレット循環試験

自社製樹脂保形ホース



8時間×30日目で穴あき発生

トヨトップ-E100℃ホース



8時間×100日経過でも異常なし

また交換!?



異物混入...



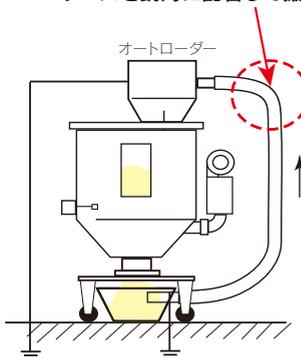
ズバリ
解決

試験方法(トヨックス規格試験)

ホッパードライヤー(乾燥温度100℃)と原料受け、搬送体を吸引するためのオートローダーを使用し、一定のサイクルで、吸引と排出を繰り返し、搬送体を循環させ、ホースに穴が開くまでの時間を測定する。

- ・搬送体：ガラスファイバー入りPPSペレット+粉材
- ・ホースサイズ：内径38mm

ホースを鋭角に配管して搬送



ホース内面に
摩耗に強い特殊ウレタン樹脂を使用
耐摩耗性3倍以上!長寿命!

※ 自社製樹脂保形ホース比較

異物混入による成型不良も防止!